

THINKCAR

バージョン : V1.00.001

声明: **THINKCAR** は、この製品で使用されるソフトウェアの完全な知的財産権を所有します。ソフトウェアに対するリバース エンジニアリングまたはクラッキング行為に対して、**THINKCAR** はこの製品の使用をブロックし、法的責任を追及する権利を留保します。

知らせ

以下の仕様と説明は参照のみを目的としています。さまざまな目的地については、付属品は異なる場合があります。詳細につきましては、端末の「修理情報」にある最新の電子マニュアルをご確認ください。

著作権情報

Copyright © 2022 by THINKCAR TECH CO., LTD (以下「THINKCAR」といいます)無断転載を禁じます。いいえ一部のこれ出版物5月なれ再現され、保管されているのである検索システム、または送信されましたで任意の形式またはによるどれでも手段、電子、機械的な、コピーするそして録音またはさもないと、それなしのTHINKCARの事前の書面による許可。ここに含まれる情報は、このユニットの使用のみを目的として設計されています。考える車はない責任者のためにどれでも使用のこれ情報として適用済みに他の単位。

どちらでもない考える車またはその関連会社するだろうなれ責任があるにの購入者のこれユニットまたは三番目パーティーのために損害、損失、費用、または経費発生したによる購入者または三番目パーティーとしてある結果の：事故、悪用、またはの虐待これユニット、または無許可の修正、_修理、または変更これユニット、または失敗に厳密に従うTHINKCARの操作およびメンテナンスの説明書が付属しています。THINKCARは、いかなる損害や問題についても責任を負いません。生じているからの使用のどれでもオプションまたはどれでも消耗品製品他のよりもそれらの指定されたオリジナルとして考える車製品または考える車承認された製品。

正式な声明: このマニュアルで言及されている他の製品の名前は、次の方法を説明することを目的としています。使用これ装置、そしての登録済み商標所有まだ所属するにのオリジナル会社。これ装置は設計のためにプロ技術者またはメンテナンス人事。

商標

THINKCAR TECH CO., LTDは中国および一部の海外諸国で商標を登録しています。登録されたマーク含むしかしはな限定に「考える車」そして「XHINKCAR」。それなしの書かれたの同意考える車テック株式会社株式会社いいえ1つでできる使用の商標の考える車テック株式会社株式会社それ以外の場合は、ThinkCAR テック株式会社株式会社意思守るその正当な権利そして興味のあることを通して法律上の手順。THINKCAR TECH CO., LTD. までお問い合わせください。Web サイト www.thinkcar.com にアクセスするか、次の宛先に手紙を書いてください。考える車テック株式会社株式会社部屋 2606、ブロック#4、天安雲公園、バンティアン龍崗深セン市区、中国、にリクエスト書かれた許可に使用材料の上これマニュアルのために目的またはのためにこれに関するその他すべての質問マニュアル。

安全上の注意と警告

人身傷害、物的損失、または製品への偶発的な損傷を避けるために、製品を使用する前にこのセクションのすべての情報をお読みください。

機器は慎重に扱ってください

ツールを落としたり、曲げたり、穴を開けたり、余分な物を挿入したり、装置の上に重い物を置いたりしないでください。内部の脆弱なコンポーネントが損傷する可能性があります。

装置を分解したり改造したりしないでください

のデバイスはある封印されたデバイスといたえユーザーが保守できる 部品 内部。全て 内部 修理 しなければならぬ によって演奏された の 認可された メンテナンス 組織 または 資格のある 技術者。試みに分解する または 修正する デバイスは無効になります保証。

内蔵バッテリーを交換しないでください

内蔵充電式リチウム電池の交換は、認定保守機関または専門家が行う必要があります。資格のある技術者。工場での交換については販売店にご相談ください。

アダプター情報

デバイスを水に浸したり、湿気やその他の液体を吸収する可能性のある場所に置いたりしないでください。通常の使用では、充電デバイスが熱くなる場合があります。デバイスの充電中は十分な換気があることを確認してください。

次のいずれかの状況が発生した場合は、充電デバイスを取り外してください。

- の充電 デバイスは 露出に 雨、液体 または での 環境 と 過剰な 重なり 合う。
- 充電 デバイスは 物理的な 状態 を 示した ダメージ。
- 充電の 掃除 デバイス。

データとソフトウェアの保護

ファイルを削除したり、他の人が作成したファイルやディレクトリの名前を変更したりしないでください。デバイスのソフトウェアが動作しない可能性があります。

△注: ネットワーク リソースにアクセスすると、デバイスがコンピュータ ウイルス、ハッカー、スパイウェア、その他の悪意のある動作に対して脆弱になり、デバイス、ソフトウェア、またはデータが損傷する可能性があります。ファイアウォール、ウイルス対策ソフトウェア、スパイウェア対策ソフトウェアを使用してコンピュータを適切に保護し、これらのソフトウェアを最新の状態に保つようするため。

使用上の注意

- 診断装置の抜き差し時にイグニッションスイッチがオフの位置にあることを確認するにはコネクタ。
- 保つのコネクタでのストレージ箱の上の戻るのの主要ユニット、いつの車両診断は終了した。
- 診断コネクタを軽く押すと、診断コネクタがポップアップします。診断部分をこじ開けるために、引っ張ったり鋭利なものを使用したりしないでください。コネクタ。

車両のECU操作に関する注意事項

- する ない 切断する バッテリー または どれでも 配線 ケーブル での 車両 どの 点火 スイッチ は の 上、として これ できた センサー や ECU の 損傷 を 避けて ください。
- する ない 場所 どれでも 磁気 オブジェクト 近く の ECU。 切断する の 力 供給 に の ECU 前に 車両 の 溶接 作業 を 行う こと。
- ECU や センサー の 近く で 操作 を 行う 場合 は、細心 の 注意 を 払って ください。あなた が そう する とき、自分 自身 を グラウンディング して ください 分解 する プロム、さも ないと ECU として センサー で できる なれ 破損 した に よる 静的 電気。
- ECU ハーネス コネクタ を 再接続 する ときは、しっかりと 接続 されている ことを 確認 して ください。そ

うでないと、電子部品が損傷し、そのようなとして IC 内部の ECU、できるなれ破損した。

コンテンツ

1. クイックスタートマニュアル	1
1.1 イニシャル1を使用します.....	1
1.1.1 オンにする マシン.....	1
1.1.2 言語 設定.....	1
1.1.3 接続する Wi-Fi.....	F12
1.1.4 選ぶ 時間 ゾーン.....	2
1.1.5 ユーザー 協定.....	2
1.1.6 アクティベート.....	3
1.2 診断 フローチャート.....	3
1.3 機能メニュー.....	3
1.4 充電.....	4
1.5 バッテリー.....	4
1.6 VCI 接続.....	4
1.7 プリンター / WorkLight / サーマルイメージャー / バッテリーテスター インスタレーション.....	8
1.8 スコープボックス / ビデオスコープ / プリンターの設置.....	8
1.9 ワイヤレスTPMS/バッテリーテスター インストール (Bluetooth) 。.....	9
2. はじめに	9
2.1 製品 プロフィール.....	9
2.2 コンポーネント & コントロール.....	10
2.3 OBD コネクタ.....	11
2.3.1 考える診断.....	11
2.3.2 考える車 TVCI.....	12
2.3.3 シンクリンク.....	14
3. 始める 使用する	15
3.1 知的 診断.....	15
3.2 診断.....	15
3.2.1 マニュアル 診断.....	15
3.2.2 頭いい スキャン.....	16
3.2.3 システム スキャン.....	17
3.2.4 選ぶ スキャン.....	18へ
3.2.5 システム そして 機能.....	18
3.3 素早い チェック.....	22
3.4 メンテナンス.....	23
3.4.1 油リセット.....	23
3.4.2 エレク。 スロットル 適応.....	23
3.4.3 操舵 角度リセット.....	24
3.4.4 バッテリー マッチング.....	24
3.4.5 ABS 出血.....	24
3.4.6 ブレーキパッドリセット.....	24
3.4.7 DPF 再生.....	25
3.4.8 装備 学習.....	25
3.4.9 イモ サービス.....	25
3.4.10 インジェクター コーディング.....	25
3.4.11 TPMS リセット.....	25
3.4.12 サスペンション マッチング.....	25
3.4.13 AFS リセット.....	26
3.4.14 で 学習.....	26
3.4.15 サンルーフ 初期化.....	26
3.4.16 EGR 適応.....	26
3.4.17 オドリセット.....	26
3.4.18 エアバッグ リセット.....	26
3.4.19 輸送 モード.....	26
3.4.20 空/空 リセット.....	27

3.4.21	停止/開始 リセット	27
3.4.22	NOx センサーリセット	27
3.4.23	AdBlue リセット (ディーゼルエンジン排気) ガスフィルター	27
3.4.24	シート 校正	27
3.4.25	クーラント 出血	27
3.4.26	タイヤ リセット	27
3.4.27	ウィンドウズ 校正	27
3.4.28	言語 変更	27
3.4.29	交流 システムの再学習/初期化	27
3.4.30	インテリジェントクルーズ コントロール システム	27
3.4.31	エンジン出力 残高監視	27
3.4.32	ガス微粒子 フィルター再生	28
3.4.33	モーター 角度校正	28
3.4.34	高電圧 バッテリー診断	28
3.4.35	イモ PROG (オプション)	28
3.5	TPMS 診断	28
3.6	ADAS	29
3.7	モジュール	30
3.8	リモート 支援	32
3.9	考えるファイル32	32
3.10	修理 情報	32
3.10.1	OBD障害 コード 図書館	33
3.10.2	カバレッジ リスト	33
3.10.3	学ぶ 材料	33
3.10.4	ユーザー マニュアル	33
3.11	アップデート	33
3.12	フィードバック	34
4. ユーザー 情報		35
4.1	VCI35	35
4.2	活性化 TPMS VCI	36
4.3	修理 VCI ファームウェアシステム	36
4.4	データ ストリームサンプル	36
4.5	私の オーダー	36
4.6	プロフィール	36
4.7	変化 パスワード	36
4.8	Wi-Fi	37
4.9	診断 ソフトウェアクリア	37
4.10	仕事 情報	37
4.11	お客様 マネジメント	37
4.12	診断 レコード	37
4.13	写真 アルバム	37
4.14	画面 レコーダー	37
4.15	設定	37
4.15.1	チェック アップデート用	38
4.15.2	睡眠時間	38
4.15.3	プライバシー ポリシー	38
4.15.4	システム アップグレード	38
4.15.5	ユニット	39
4.15.6	Tコード	39
4.15.7	クリア キャッシュ	39
4.15.8	モード スイッチ	39
4.15.9	復元する 工場出荷時の設定	39
4.16	ホットキー 設定	39
5.よくある質問		40

1. クイックスタートマニュアル

1.1 イニシャル 使用

デバイスを初めて使用する場合は、次の設定を行う必要があります。

1.1.1 オンにします 機械

電源ボタンを押すと、次のように画面に画像が表示されます。



1.1.2 言語設定

インターフェースに表示される言語から対象言語を選択します。



1.1.3 接続する Wi-Fi

システムは、利用可能なすべてのWi-Fiネットワークを自動的に検索します。信頼できるWi-Fiに接続してください。

△ヒント: Wi-Fi を設定する必要があります。近くにWi-Fiネットワークが利用できない場合は、「ポータブルモバイルホットスポット」を試してください。



1.1.4 Choose Time Zone

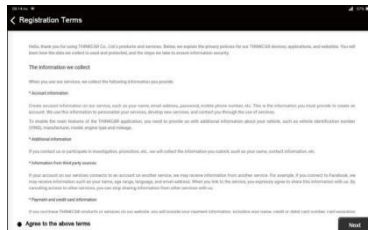
現在の場所のタイムゾーンを選択すると、システムが自動的に時間を設定します。



1.1.5 ユーザー 合意

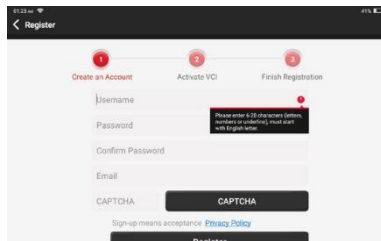
ユーザー契約のすべての利用規約をよくお読みください。「上記のすべての条項に同意する」を選択し、「次へ」をタップして登録プロセスを完了します。

次に、ページは「登録成功おめでとうございます」インターフェースにジャンプします。



1.1.6 アカウントを作成する

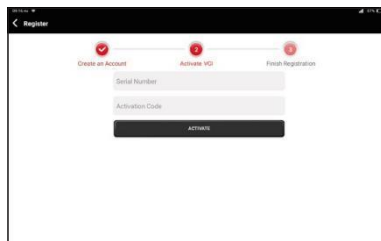
アカウントを登録するには、電子メール アカウントを使用する必要があります。このアカウントでは、すべての THINKCAR 製品に適用され、他の THINKCAR を使用するときはこのアカウントで直接ログインできます。デバイス。



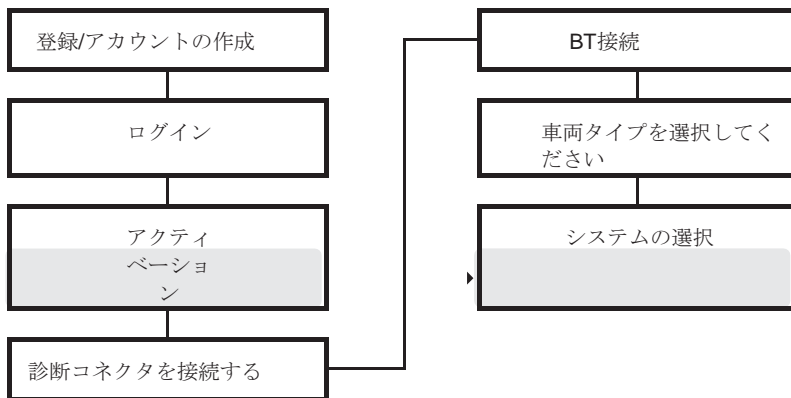
1.1.7 VCI アクティベーション

コネクタのシリアル番号とアクティベーション コードを入力して、診断コネクタをアクティブ化してバインドします。もし、あなたが持っている ないアクティブ化された それ、あなた できる また タップ "設定" の上の 主要 インターフェース に入力して 選択する "活性化" 動作します。

△ ヒント: アクティベーション コードは 8 桁の数字で、「パスワード レター」に貼り付けられています



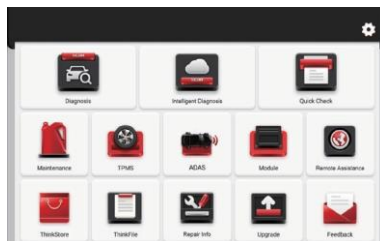
1.2 診断フローチャート



1.3 機能メニュー

起動後、システムは自動的にホームページに入ります。

△注: ホームページは、10 インチのデバイスによって多少異なります。



主に次の機能が含まれます。

- のデバイスそして診断コネクタサポート有線コミュニケーションそしてブルートゥースコミュニケーション。
- サポート強力な知的VIN認識テクノロジー、どれのは便利、速いそして効率的。
- 素早いチェック：自動識別_の車両情報、自動チェック中そして報告印刷。
- モジュラー拡大：プリンター、仕事ライト、ビデオ範囲、バッテリーテスター、範囲箱、熱のイメージャー、バッテリーテストクリップ、ワイヤレスTPMSツール。
- ほとんどの高級車、中級車、および低級車の電子制御システムの障害を検出できます。アジア、ヨーロッパ、米国、中国で。強力な診断機能には、障害コードの読み取り、障害コードのクリア、データ

ストリームの読み取り、アクションテスト、その他の特別な機能。

- メンテナンス機能: ほとんどの車両のプログラム可能なモジュールのマッチング、コーディング、プログラミング、ほとんど一般的に使用済みメンテナンスそしてリセット機能
- TPMS: と無線 TPMS 道具(オプション)、TPMS 活性化、プログラミングそして学ぶ機能できる サポートされる。
- 診断ソフトウェア、クライアント側そしてfiファームウェアできるなれ更新しましたオンライン。
- フィードバック: 診断の過程で、ソフトウェアまたは機能に異常がある場合は、フィードバックしてください。私たちの専門家意思フォローする上そして取引とそれで時間。

1.4 充電

デバイスを充電するには、次の手順に従ってください。

- 使用の充電器に接続するのデバイスそしての力ソケットに充電。
- バッテリーが切れたとき状態と表示される場合、デバイスは充電。いつそれを表示、の充電プロセスもっているされた完了しましたそしてあなたするだろう切断するのデバイス。

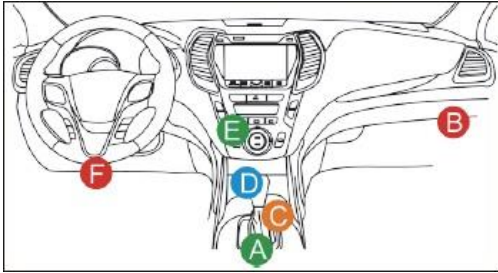
1.5 バッテリー

- それは普通そのデバイスできないなれ振り向くの上いつ充電なぜならのバッテリーもっているないされた使用済みのために長さ時間または多分の力は疲れ果てた。お願いします振り向くの上のデバイスまた後充電ののバッテリーその間。
- デバイスを充電するには、パッケージ内の充電器を使用してください。当社指定の充電器を除き、他の充電器で充電したことにより生じた損害、損失については、当社は一切の責任を負いません。
- のバッテリーできるなれ充電された繰り返し。お願いします試さないに充電する頻繁にに避けるバッテリー損失そしてバッテリーを長持ちさせる人生。
- のバッテリー充電時間不定と温度そしてバッテリー状態。
- いつのバッテリー力は低い、のシステム意思ポップ上あるプロンプトに思い出させるあなたに接続するの充電器。バッテリー残量が少なすぎると、デバイスの電源がオフになります。

1.6 VCI 接続

接続手順は以下の通りです。

- (1) 車両のDLCソケットを見つめます。DLCのほとんどは標準のOBDII/EOBD診断ソケット(非標準)です。OBDII/EOBD車両診断ソケット必要に使用の対応するアダプタ)。のDLCはいつもの位置した12インチからの中心のの楽器パネル(ダッシュ)、下またはその周りのほとんどの車両の運転席側。DLCが見つからない場合は、車両のサービスマニュアルを参照して場所を確認してください。



A	Opel, Volkswagen, Audi
B	Honda
C	Volkswagen
D	Opel, Volkswagen, Citroen
E	Changan
F	Hyundai, Daewoo, Kia, Honda, Toyota, Nissan, Mitsubishi, Renault, Opel, BMW, Mercedes-Benz, Mazda, Volkswagen, Audi, GM, Chrysler, Peugeot, Regal, Beijing Jeep, Citroen and most prevailing models

(2) のために OBDII/EOBD 車両、 フォローする オプション_ 下 に 進む :

- a. VCI ドングルを車両のDLCに接続します。ソケット
- b. 使用の OBDII/EOBD 拡大 ケーブルに 接続する の VCI ドングル として ダウンロード コンテンツ ソケット。

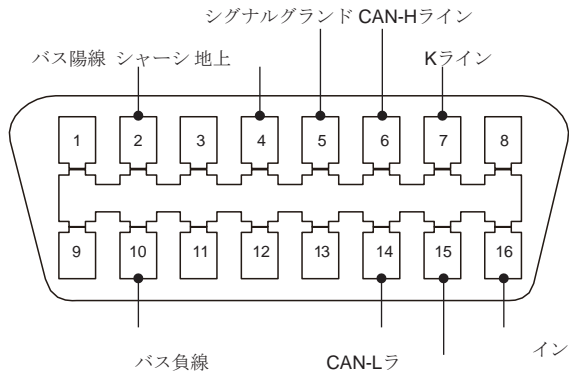
(3) のために 非OBDII/EOBD 車両、 もしの ピンの の ダウンロード コンテンツ は 破損した または もつ ている 不十分な_ 力、 お願ひ します 試す どれでも 次の いずれか の 方法で 続行 します。

- a. ライター ケーブル
- b. バッテリー クランプ ケーブル

(4) 非標準の 16 ピン車両診断ソケット(OBDI)。

A. OBD車両診断のご紹介 コネクタ

自動車の診断と検出の開発の歴史において、OBD システムは内燃機関のオンライン診断システムであり、現在は第 1 世代と第 2 世代を経ており、第 2 世代は EOBD/OBDII です。下図に示すように、車の診断シート用の統一されたハードウェア機能とインターフェイス定義。

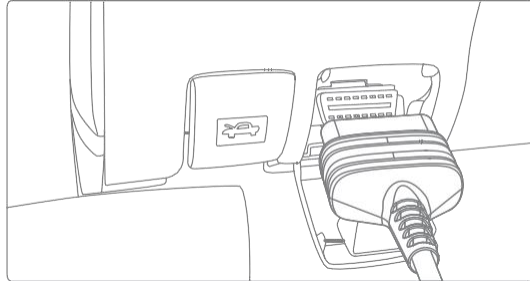


バッテリー電源 L-

L

ine

OBD II コネクタとピン配列

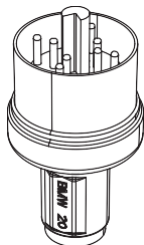


自動車のOBD II診断ポート

について 1996年前にの ユナイテッド州 統一されたの OBD II 標準そしてその間の 遷移期間、 違う自動車_メーカー 持っていた 違う__ 診断ポート のために OBD 私。 そのような として 三つ ピンの ように ホンダ; 17 PINの ような トヨタ; 38 ピンの ように ベンツ。 で 現在、 全て 海外 包括的な 診断 デバイスの 会社の 装備 されています と 10 OBD 私 診断 コネクタ、 として 示されている での テーブル 下に :

BZ-38 1 PC		TA-22 1 PC	
CR-6 1 PC		TA-17 1 PC	
HA-3 1 PC		G/A-12 1 PC	
FT-3 1 PC		M/H-12+16 1 PC	
NN-14+16 1 PC		BMW-20 1 PC	

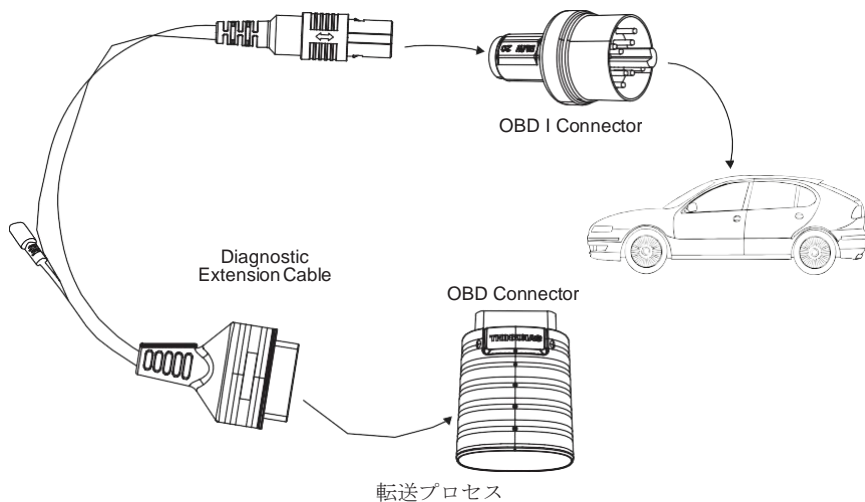
パッキングリストの OBD I 診断ポート



BMW 20用診断コネクタ

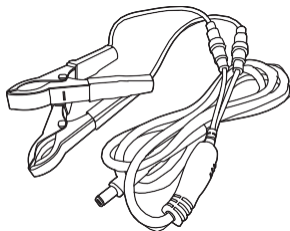
B. OBD I 診断の接続方法 ポート

OBD Iコネクタは、さまざまな自動車ブランドの古いモデルに対応するように設定されていますが、電流はほとんどありません。アプリケーションとしてほとんど年上の車持っている された段階的の外。車 それ生産された後 2005年は 基本的にすべてのOBD IIコネクタ。米国では、今でもOBD Iを使用して いるビンテージ車や改造車に時々遭遇します。これ 理由、ある 移行から OBD II に OBD 私は 必須。



⚠ 注記：いつを使用して年上のモデル、の 移行 ケーブル しなければならない 使用済み、との 小さいカコネクタの上 それ、 どれの つながっている のに カコネクタの のカダブルクランプ ケーブル、これはある 解決のためにある 車前に 1996年、誰の 診断 ホルダー する ない 持っている ある

12V 電源。



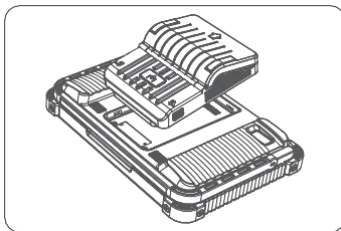
ダブルランプ電源ケーブルの適用

非標準の 16 ピン診断コネクタを使用した他のすべての構成は、図に示すように配線できます。5対応する古いモデルを診断します。

1.7 プリンター / WorkLight / サーマルイメージャー / バッテリーテスター インストール

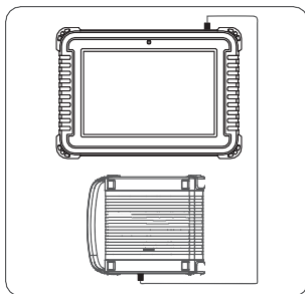
プリンターは装置の背面に設置されています。以下の手順に従ってください。

- (1) ネジを緩めますのバックプレーン ネジそして取り除くのホストバックプレーン。
- (2) 入れる 1つ側 ののプリンターの中へのカードスロットののデバイス。
- (3) プレスのバックルの上の側 ののプリンターにスナップの上それの中へのデバイス。
- (4) いつのデバイスはの上、それ 意思 自動的に 識別するそして接続するのプリンターも



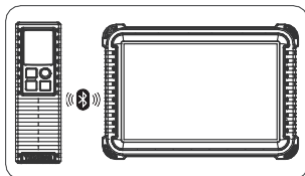
1.8 スコープボックス/ビデオスコープ/プリンター インストール

スコープボックスとビデオスコープはUSBケーブルで接続します。自動的に入力されます 接続されると、対応するインターフェイスが表示されます。



1.9 ワイヤレス TPMS / バッテリーテスターのインストール (Bluetooth)。

デバイスのワイヤレス TPMS またはバッテリー テスターをタップすると、Bluetooth モードで対応するモジュールを検出できます。モジュールをアクティブ化して一致させる必要があります。

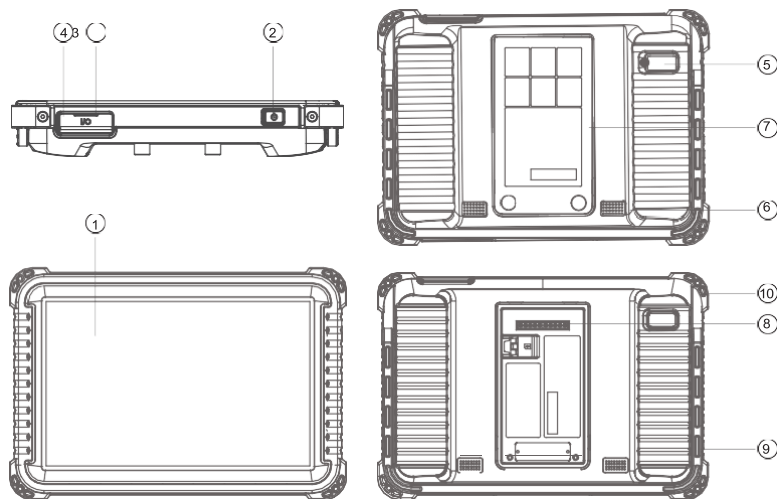


2. 導入

2.1 製品プロフィール

このデバイスは、THINKCAR が開発した新世代のモジュール式ハイエンド インテリジェント診断装置です。採用する ある 個性的モジュラーデザインに会う 様々な応用 シナリオ、含む 診断モジュール、プリンター、ビデオスコープ、仕事 ライト、熱のイメージャー、範囲箱、モジュールドックそして TPMS 道具。

2.2 コンポーネントと コントロール



い い え 。	関数
1	画面
2	電源ボタン： 所有のボタンのために3秒に振り向くのデバイスの上、またはオフ、そして10秒のためにある強制的再起動。プレスのボタンに目覚める上のデバイスまたは振り向くオフのデバイス。
3	Type-Cポート：付属の充電器を接続して充電します。
4	USB ポート：アドオン モジュールおよび同様のポートを持つ他のデバイス用に予約されています。

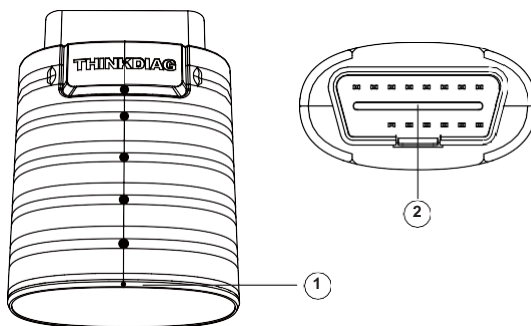
5

リアカメラ

6	スピーカー
7	バックプレーン: 取り除く のバックプレーン ののタブレット、そしてインストール 関数モジュール の上のバックエンド。
8	ピン : 機能拡張モジュールとデバイス間の通信に使用します。
9	調整可能キックスタンド: できるに保つ のデバイス 立っている の上 の机、または下がる のデバイス の上 ステアリングホイールは180度回転回転。
10	ゴム保護シート

2.3 OBD コネクタ

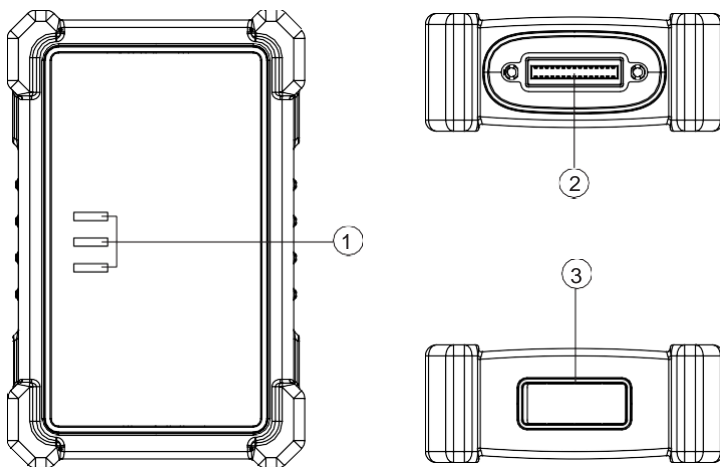
2.3.1 考えるダイアグ



いいえ。	名前	説明
1	インジケータ ーライト	<p>LED インジケータは下部にあり、次の 3 つのステータスを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 力 : 緑 ライト を示します それの力 はの上。 • 診断 : 青 ライト ショー それ それ 入力 の 診断 モード。 • 車両 : 青 で点滅 ライト 手段 それ は 通信 する と の 車両。

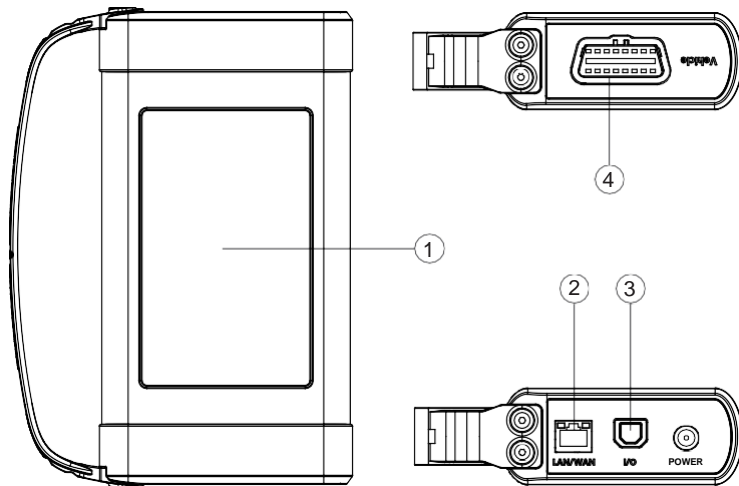
2	診断ポート	プラグでの診断ケーブルだれのOBD 16ピンコネクタはリンクされたのDLCへ車両。	
3	サポートプロトコル	ISO9142 ISO14230 ISO15765 K/Lライン 点滅コード CAN ISO 11898 SAE-J1850VPW SAE-J1850 PWM 高速CAN	中速CAN 低速および単線 CAN GM UART TP 2.0 TP 1.6 UART エコーバイトプロトコル Honda Diag-H プロトコル フォールトトレラントなCAN SAE-J2610

2.3.2 シンクカー TVCI



いいえ。	名前	説明																				
1	表示灯	<p>両側に 3 つの LED インジケータがあり、プロンプトは次のとおりです。次のように：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 力：全てライトの上に示すその力の上 • 車両：長さ赤ライト手段それは通信するとの車両 • I/O: 青そして緑点滅ライト手段の USB は接続されたにのデバイス。 																				
2	DB30診断ポート	<p>OBID 16 ピンコネクタが車両の DLC にリンクされている診断ケーブルを差し込みます。</p>																				
3	Type-Cポート	<p>Type-C ポートは、ECU 接続中に安定した通信を構築するように設計されています。プログラミングまたはIMMOキープログラミング。</p>																				
4	サポートプロトコル	<table border="0"> <tr> <td>ISO 9142</td> <td>GM UART</td> </tr> <tr> <td>ISO 14230TP</td> <td>_ 2.0</td> </tr> <tr> <td>ISO 15765TP</td> <td>_ 1.6</td> </tr> <tr> <td>K/L ライン</td> <td>UARTエコー バイトプロトコル</td> </tr> <tr> <td>できる ISO 11898</td> <td>ホンダ ダイアグ-H プロトコル</td> </tr> <tr> <td>SAE-J1850 PWM</td> <td>SAE J1939</td> </tr> <tr> <td>高速 キャンサエ</td> <td>_ J1708</td> </tr> <tr> <td>中速 CAN</td> <td>SAE-J2610</td> </tr> <tr> <td>できる FD プロトコル</td> <td>フォールトトレラ</td> </tr> <tr> <td>ントCAN低速およびシングルワイヤ</td> <td>できる</td> </tr> </table>	ISO 9142	GM UART	ISO 14230TP	_ 2.0	ISO 15765TP	_ 1.6	K/L ライン	UARTエコー バイトプロトコル	できる ISO 11898	ホンダ ダイアグ-H プロトコル	SAE-J1850 PWM	SAE J1939	高速 キャンサエ	_ J1708	中速 CAN	SAE-J2610	できる FD プロトコル	フォールトトレラ	ントCAN低速およびシングルワイヤ	できる
ISO 9142	GM UART																					
ISO 14230TP	_ 2.0																					
ISO 15765TP	_ 1.6																					
K/L ライン	UARTエコー バイトプロトコル																					
できる ISO 11898	ホンダ ダイアグ-H プロトコル																					
SAE-J1850 PWM	SAE J1939																					
高速 キャンサエ	_ J1708																					
中速 CAN	SAE-J2610																					
できる FD プロトコル	フォールトトレラ																					
ントCAN低速およびシングルワイヤ	できる																					

2.3.3 シンクリンク



いいえ。	名前	説明
1	画面	3.95 インチ、表示動作ステータス
2	イーサネットポート	インターネットに接続する
3	I/Oデータポート	タイプ B USB ポートは、安定した通信を構築するために設計されています。 ECUプログラミングまたはIMMOキープログラミングの実行
4	診断ポート	16 ピン OBDII ポート、OBD II 延長ケーブルに接続

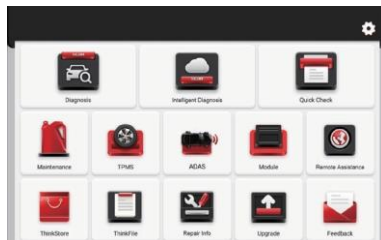
5	サポートプロトコル	ISO 9142 ISO 14230 ISO 15765 K/Lライン SAE-J1850 VPW SAE-J1850 PWM できる ISO 11898 高速 CAN 中速 CAN DoIP プロトコル SAE J1708 RS232	フォールトトレラントできる 低速およびシングルワイヤーできる CAN FD プロトコル TP 2.0 TP 1.6 GM UART UARTエコーバイトプロトコル ホンダ Diag-H プロトコル J2534 プロトコル SAE J1939 SAE-J2610
---	-----------	---	--

3. を始める 使用

100以上の自動車ブランドをカバーする診断機能は、OBDIIフル機能診断を含むインテリジェントな診断と従来の診断をサポートします。システム全体の診断には、障害コードの読み取り、障害のクリアが含まれます。コード、読むリアルタイムデータストリーム、特別関数、作動テスト。あ診断報告できるなれの後に生成される診断。

3.1 知的 診断

まず車両を接続し、ホームページで「インテリジェント診断」をタップすると、デバイスがスマート診断を開始します。診断プログラムを実行し、以下に示すように車両のVINを自動的に読み取ります。



デバイスがVIN情報にアクセスできなかった場合は、「診断」を使用してください。この時点で必要なのは、VINコードを手動で入力して車両情報を取得します。

3.2 診断

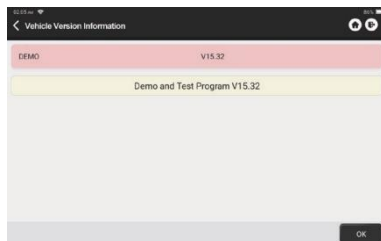
このモードでは、ユーザーは診断する車両モデルとシステムを手動で選択できます。

3.2.1 マニュアル 診断

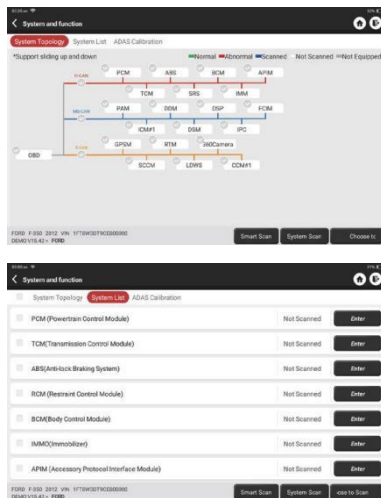
このデバイスは、診断用のメニューを段階的に手動で選択することもできます。
以下に「**DEMO**」を例に診断の開始方法を紹介します。

1. 選択する 車両 タイプ : タップの上の "デモ" の上の 主要 診断 インターフェース に入力。

△ ヒント: 診断メニューは車両によって異なります。

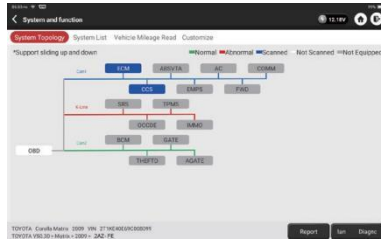


2. 選択する 診断 方法 : の インターフェース もっている 二画面 モード の システム トポロジー そして システム リスト、 とともに 同じ 機能。 スイッチ によると に 個人的 好み。



3.2.2 スマート スキャン

それ可能にするあなたに素早くアクセス全ての電子コントロール単位の中の車両そして生成するある詳しいについて報告する車両健康 --これ関数不定から車両に車両。のシステム意思始める走査電子制御単位に見るもしそこにはは故障コードそしてディスプレイの特定の_結果。



3.2.4 選択してください スキャン

スキャンする対象の自動車電子制御システムを選択します。



3.2.5 システムと 関数

「スマートスキャン」の後、詳細情報を確認するシステムを選択できます。例として「PCM」をタップすると、実演する。次のページは選択インターフェイスを示します。



「システムと機能」を確認するには、「Enter」をタップして、コーンインターフェイスを取得します。各電子制御ユニット。



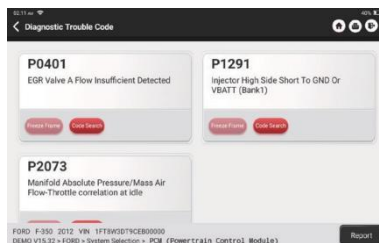
A. バージョン 情報

図に示すように、「バージョン情報」をタップすると、車のECUの現在のバージョン情報が表示されます。

B. 読み取りエラーコード

これ関数はに読むの DTC での ECU メモリ、助ける メンテナンス 人員 に素早く 識別する 原因_ の の 車両 内訳として 下に示された、タップ "読む 故障 コード", そしてそれからの 画面 意思 診断を 表示する 結果。

△ ヒント: 車両のトラブルシューティング時に DTC を読み取ることは、診断プロセス全体の小さなステップにすぎません。車両の DTC は参照用であり、指定された DTC の定義に基づいて部品を直接交換することはできません。各 DTC には一連のテスト手順があります。整備技術者は、故障の根本原因を確認するために、自動車整備マニュアルに記載されている操作手順と手順を厳密に遵守する必要があります。



C. フォルトのクリアコード

診断機能の選択画面で、「障害コードのクリア」をタップすると、システムが自動的に障害コードを削除します。現在存在する DTC を確認し、「DTC をクリアしました」のダイアログボックスを表示します。

△注: 一般モデルの場合、通常の順序に従って厳密に操作してください: DTC の読み取り - DTC のクリア

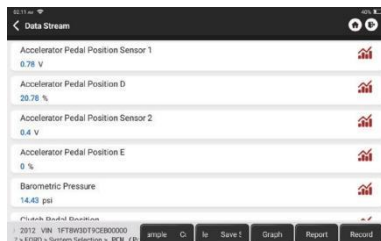
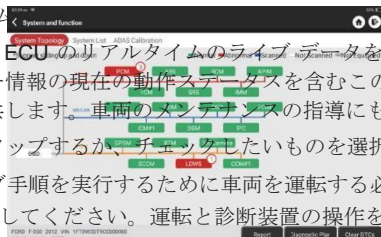
- 車のテスト - 検証のための DTC の取得-車の修理 - DTC のクリア - 車の再チェック、DTC が正常であることを確認長く表示されます。

D. データの読み取りストリーム

このオプションを使用すると、ECUのリアルタイムのライブデータを表示およびキャプチャ（記録）できます。パラメータやセンサー情報の現在の動作ステータスを含むこのデータは、車両の全体的なパフォーマンスに関する洞察を提供します。車両のメンテナンスの指導にもご利用いただけます。

すべてを選択して「OK」をタップするか、チェックしたいものを選択します。

△注: トラブルシューティング手順を実行するために車両を運転する必要がある場合は、必ず2人目の人が手伝ってくれるようにしてください。運転と診断装置の操作を同時に行くと危険であり、重大な交通事故を引き起こす可能性があります。



画面上のボタン:

選択したデータストリームのパラメータを波形で表示します。データ ストリーム波形ページでは、次のことができます。

[結合]: データを比較するためのグラフ結合状態で表示します。

[値]: パラメータを値で表示し、リスト形式で表示します。

[カスタマイズ]: 表示するデータ ストリーム オプションをカスタマイズします。ボタンをタップすると、データストリーム項目のプルダウンリストが画面に表示されます。希望の項目（最大12項目）を選択すると、その項目に対応する波形が即座に画面に表示されます。項目を削除する必要がある場合は、選択を解除してください。

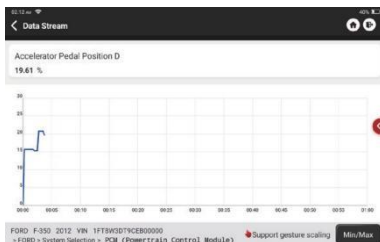
[グラフ]





--	--

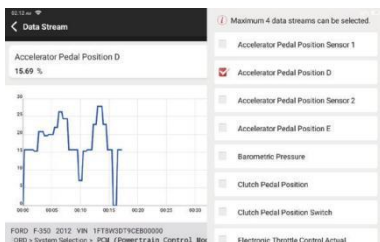
現在の (単一の) データ ストリームを波形グラフに表示します。波形グラフ ページでは、次のことができます。

[最小/最大]:最大/最小値を定義します。値が指定された値を超えると、システムは警告を発します。



[カスタマイズ]: タップ「」の上の右側の画面、に定義する_のデータストリームオプション見られること。

注: 最大 4 つのデータ ストリームを同時に表示できます。



【比較サンプル】

選ぶ_のサンプル DS ファイル。全ての値観あなた カスタマイズされたそして保存されましたでプロセスの DS サンプリングは比較のために「標準範囲」列にインポートされます。

注: この関数を実行する前に、データ ストリーム項目の値をサンプリングする必要があります。それをサンプルデータストリームファイルとして保存します。

【報告】	現在のデータ ストリームの値を保存します。
【記録】	再生して確認できるように診断データを記録します。「停止」ボタンをタップして終了します 読む。 の保存されました ファイル 続く の ネーミングルール：それ 始まります と 車両 タイプ、そして それからの 製品の S/N と記録開始時刻で終了します。すべての診断レコードは、[ユーザー情報]->[マイ] から再生できます。報告。
【サンプルの保存】	データ ストリームをサンプリングします。データ ストリームをサンプリング、記録、保存した後、データ ストリーム項目を確認するたびに、対応するサンプル データを呼び出して現在の標準範囲を上書きできるようになります。 タップしてサンプル データ ストリームの記録を開始します (注: 測定単位を持つデータ ストリーム項目のみが記録されます)。記録プロセスが完了したら、 をタップして記録を終了すると、システムは自動的にデータ修正画面にジャンプします。 をタップします。値を変更します。必要な項目をすべて変更したら、「保存」をタップして保存します それとして ある サンプル DS ファイル。全て DS ファイル_は保管されている でユーザー 情報 -> データ ストリーム サンプル。

E. 作動テスト

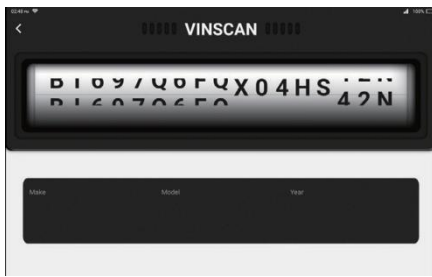
この機能は、電子制御システムの実行コンポーネントが動作できるかどうかをテストするために使用されます。通常は。

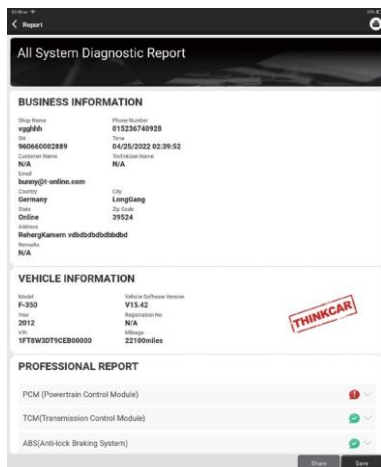
F. 特別 関数

この機能は電子制御ユニットのデータ書き込み動作に使用されます。それらはすべてこのカテゴリに属します。として ECU データ 較正、 ECU プログラミング 等 いくつかのリセットする 機能 はまた 含まれていますのでこの部分。

3.3 素早い チェック

それ採用する 頭いい 検出 モード。後の車両は 接続されている、のシステム 意思 自動的にを認識する 車両 情報、自動的にチェックの車両、そして自動的に生成するある 報告。自動印刷できる ならセットそれでそれいいえ 人間 介入は 必要な 全体を通しての プロセス。





3.4 メンテナンス

のデバイス サポートします マッチング、コーディング、プログラミングのほとんど車両のプログラム可能なモジュール、そして最も一般的に使用されるメンテナンスおよびリセット機能: オイル リセット。エレク。スロットル適応; IMMOサービス;インジェクターコーディング;ブレーキパッドのリセット;ステアリング角度のリセット; ABS の出血。 AFS リセット。バッテリーのマッチング。 A/T学習; DPF再生; EGRの適応; TPMS リセット。 サンルーフの初期化;サスペンションのマッチング。 ギア学習;エアバッグのリセット; ODO メーターのリセット; AdBlue リセット; A/Fリセット;クーラントの流出;言語の変更。 NOx センサーのリセット;シートのキャリブレーション;停止/開始リセット;トランスポートモード。タイヤのリセット。 ウィンドウズ 較正; 交流システム 再学習/初期化。 エンジンカ バランス 監視; ガスパティキュレートフィルターの再生;高電圧バッテリー 診断;インテリジェントクルーズコントロールシステム;モーター角度の校正; IMMOログ (オプション)。

3.4.1 油リセット

車両メンテナンスランプの点灯は、車両のメンテナンスが必要であることを示します。 走行距離をリセットするまたは 運転時間にゼロ 後のメンテナンス、 それでのメンテナンス ライト 意思行く 外 としてのシステムは新たなメンテナンスを開始しますサイクル。

3.4.2 エレク。スロットル 適応

エレク。スロットルアダプションとは、カードコーダを利用してスロットルアクチュエータを初期化し

、ECUの学習値を初期状態に戻すことです。これにより、スロットル（またはアイドルモーター）の動きをより正確に制御し、吸入量を調整することができます。スロットルマッチングが必要な状況:

- a. 電子制御ユニットを交換した後、スロットル操作の関連特性が電子制御ユニットに保存されていないユニット。
- b. 後の電気のコントロールユニットは動力を与えられたオフ、のメモリの電気のコントロールユニットのメモリは失った。
- c. 後交換するのスロットル組み立て、あなた必要にマッチのスロットル。
- d. 後交換するまたは分解の摂取ポート、の制御するのアイドル状態スピードによるの調整電子制御ユニットとスロットルボディの間の温度に影響が及びます。
- e. それでもの特徴のアイドル状態スロットルポテンショメータ持っていないかわった、の摂取音量変更されましたそしてのアイドル状態コントロール特徴持っているかわったでの同じスロットル開口部。

3.4.3 ステアリング角度リセット

ステアリング角度をリセットするには、まず車が直進するための相対的なゼロ点位置を見つけます。この位置を基準として、ECU は左右のステアリングの正確な角度を計算できます。舵角位置センサーの交換、ステアリング機構部品（ステアリングギヤボックス、ステアリングコラム、エンドタイロッド、ステアリングナックルなど）の交換、四輪アライメントや車体のリカバリーなどを行った後は、必ず舵角をリセットする必要があります。

3.4.4 バッテリー マッチング

この機能を使用すると、車両バッテリーの監視ユニットでリセット操作を実行でき、元のバッテリー低下エラー情報がクリアされ、バッテリーのマッチングが行われます。

次の場合には、バッテリーのマッチングを実行する必要があります。

- a. メインバッテリーは交換済みです。元の低バッテリー情報をクリアし、関連する制御モジュールが誤った情報を検出するのを防ぐために、バッテリー マッチングを実行する必要があります。関連する制御モジュールが誤った情報を検出した場合、自動スタート&ストップなどの一部の電気補助機能が無効になります。関数、サンルーフそれなし1キー引き金関数、力窓それなし自動関数。
- b. バッテリー 監視 センサー。バッテリー マッチング は実行されましたに再戦のコントロールモジュールそしてモータリングセンサーに検出するバッテリー力使用法もっと正確に、どれのできる避けるのエラーメッセージ表示する楽器の上でパネル。

3.4.5 ABS 出血

ABS に空気が含まれている場合は、ABS ブリーディング機能を実行してブレーキシステムのエア抜きを行う必要があります。ABS ブレーキ感度。もしのABS コンピューター、ABS ポンプ、ブレーキマスター シリンダー、ブレーキ シリンダー、ブレーキライン、またはブレーキ流体_は交換された、のABS 出血 関数 しなければならぬ 実行されましたに出血するのABS。

3.4.6 ブレーキパッドリセット

もしのブレーキパッド着ていますのブレーキパッドセンスライン、のブレーキパッドセンスライ

ン送信しますある信号センスラインに機内でコンピューターに交換するのブレーキパッド。後交換するのブレーキパッド、あなたしなければならないリセットのブレーキパッド。そうしないと、車がアラーム。

次の場合にはリセットが必要です。

- a. のブレーキパッドは交換されたまたはブレーキパッド着るセンサー。
- b. ブレーキパッドインジケータランプは、の上。
- c. のブレーキパッドセンサー回路は短い、どれのは回復した。
- d. サーボモーターは、交換されました。

3.4.7 DPF 再生

DPF再生は、連続燃焼によりDPFフィルターからPM（粒子状物質）を除去します。酸化モード（そのようなとして高い温度暖房燃焼、燃料添加剤または触媒PMを減らす点火燃焼）に安定させるのフィルターパフォーマンス。

DPF再生は次の場合に実行されることがあります。

- a. 排気背圧センサーは交換されました。
- b. PMトラップが取り外されている、または交換されました。
- c. 燃料添加剤ノズルが取り外されているか、交換されました。
- d. 触媒酸化剤が除去されるか、交換されました。
- e. の DPF 再生 ミルはの上そしてメンテナンスは実行されました。
- f. DPF再生制御モジュールは、交換されました。

3.4.8 ギアラーニング

クランクシャフト位置センサーは、クランクシャフトギアの加工公差を学習し、コンピューターに保存して、エンジンの失火をより正確に診断します。 Delphi装着車でギア学習を行わない場合 エンジン、のミルトーンの上後のエンジンは始めました。の診断デバイス 検出しますの DTC P1336「ギアが学習されません」。この場合、診断装置を使用して車のギア学習を実行する必要があります。ギア学習が成功すると、MIL がオフになります。エンジンECU、クランクシャフトポジションセンサー、またはクランクシャフト以降フライホイールは交換された、またはの DTC '装備ない学んだ』は現在、整備学ぶしなければならないなれ実行されました。

3.4.9 IMMOサービス

による車の使用を防ぐために、盗難防止キー照合機能を実行する必要があります。それでそのイモビライザーコントロールシステムの上の車身確認_そして認可するリモートコントロール通常車を使用するためのキー。イグニッションスイッチキー、イグニッションスイッチ、コンパインインパネ、ECU、BCM、またはリモコンバッテリーは交換された、盗難防止鍵 マッチングしなければならないなれ実行されました。

3.4.10 インジェクター コーディング

書くインジェクター実際のコードまたはライトコードでの ECU にのインジェクターコードの対応するシリンダー シリンダー噴射量をより正確に制御または補正します。 ECU またはインジェクターを交換した後、シリンダーがインジェクターをより適切に識別して燃料を正確に制御できるように、各シリンダーのインジェクターコードを確認または再コーディングする必要があります。注射。

3.4.11 TPMS リセット

タイヤ空気圧 MIL がオンになり、メンテナンスが実行された後は、タイヤ空気圧リセット機能を実行してタイヤ空気圧をリセットし、タイヤ空気圧 MIL をオフにする必要があります。タイヤ空気圧をリセットする必要があります 実行されました 後メンテナンスは実行されました での続く ケース: タイヤプ

レッシュャーはあまりにも低い、タイヤ漏れ、タイヤの空気圧 監視 デバイスは交換されたまたはインストールされている、タイヤは交換された、タイヤプレッシャーセンサーは破損した、そしてタイヤは交換された のために の車 とタイヤプレッシャー 監視 関数。

3.4.12 サスペンションマッチング

本体の高さを調整できる機能です。空中で身長センサーを交換する場合 サスペンション システム、コントロール モジュール、または車両レベルが正しくない場合は、この機能を実行して車高センサーを調整してレベル キャリブレーションを行う必要があります。

3.4.13 AFS リセット

これ 特徴 は 使用済みに 初期化する の 適応的な ヘッドランプ システム。によるとにのアンビエント ライト 強度、 適応的な ヘッドランプ システム 5月 決める かどうかに 自動的に 振り向く の上 の ヘッドランプ、そして タイムリーな を調整する ヘッドランプ 点灯 角度 その間 監視 の 車両 スピードそして 体 姿勢。

3.4.14 で 学ぶ

これ 関数 できる 完了 の ギアボックス 自己学習 に 改善する 装備 シフトする 品質。いつ の ギアボックス 分解されています または 修理された (後 いくつかの の の 車 バッテリー は 動力を 与えられた オフ)、それ 意思 鉛 に シフト 遅れ または 影響の問題。この場合、ギアボックスが次の条件に応じて自動的に補正できるように、この機能を実行する必要があります。に の 運転 条件 それで として に 成し 遂げる もっと 快適 そして より 良い シフト 品質。

3.4.15 サンルーフの初期化

この機能は、サンルーフのロックのオフ、雨天時の閉鎖、スライド/チルトサンルーフのメモリー機能、車外の温度閾値など

3.4.16 EGR 適応

この機能は、EGR (排気ガス再循環) バルブの洗浄または交換後に学習するために使用されます。

3.4.17 オドリセット

- a. 車の診断プログラムを使用して、走行距離計のチップ内のキロメートルの値をコピー、書き込み、または書き換えることです。コンピューターそして データ ケーブル、それで それの オドメーター ショー の 実際の マイレージ。
- b. いつものいつのマイレージはない正しい期限にの破損した車両スピードセンサーまたはオドメーター失敗、後でODOリセットを行う必要がありますメンテナンス。

3.4.18 エアバッグリセット

この機能は、エアバッグデータをリセットして、エアバッグ衝突障害インジケーターをクリアします。

THINKCAR

車両が衝突し、エアバッグが展開すると、衝突データの対応する障害コードが表示され、エアバッグインジケータが点灯し、障害コードをクリアできなくなります。エアバッグコンピューター内のデータは使い捨てであるため、すべての付属品を新しいものに交換する必要がありますが、この機能を実行すると、エアバッグコンピューターのデータが回復され、故障コードがクリアされ、エアバッグランプが消灯します。 、エアバッグコンピューターは引き続き使用できます。

3.4.19 輸送モード

消費電力を削減するため、車両の走行制限を含む以下の機能が無効になる場合があります。 スピード、 ない 起きている上のドアオープニング通信網、そして無効にするのリモコン鍵、等でこの時、 の輸送モードニーズになれ無効化されたに復元するの車両に普通。

3.4.20 空/空 リセット

この機能は、空燃比パラメータの設定または学習に適用されます。

3.4.21 停止/開始 リセット

この機能は、隠し機能を設定して自動スタートストップ機能を開閉するために使用されます。 ECU (車両に隠された機能があり、ハードウェアによってサポートされている場合)。

3.4.22 NOxセンサー リセット

NOxセンサーは、エンジンの排気ガス中の窒素酸化物 (NOx) の含有量を検出するセンサーです。 NOxの場合 故障 は 再初期化された そして の NOx 触媒的な コンバータ は 交換された、それは必要にリセットの触媒コンバーター 学んだ 価値 保管されている でのエンジン ECU。

3.4.23 AdBlue リセット (ディーゼルエンジンの排気ガス) フィルター)

ディーゼル排ガス処理液 (自動車尿素) を交換または充填した後は、尿素リセット作業が必要です。

3.4.24 シート 校正

この機能は、交換・修理されるメモリー機能付きシートに合わせて適用されます。

3.4.25 クーラント 出血

この機能を使用して、冷却システムの通気前に電子ウォーターポンプを作動させます。

3.4.26 タイヤリセット

改造または交換されたタイヤのサイズパラメータを設定するために使用されます。

3.4.27 ウィンドウズ 校正

この機能は、ドア ウィンドウのマッチングを実行して ECU の初期メモリを回復し、パワーウィンドウの自動昇降機能。

3.4.28 言語 変化

この機能は、車両中央コントロール パネルのシステム言語を変更するために使用されます。

3.4.29 交流システム 再学習/初期化

カーエアコンのECUやアクチュエーターを交換したり、ECUのメモリを紛失した場合、エアコンの初期化学習が必要です。

3.4.30 インテリジェントクルーズコントロール システム

車両のインテリジェントクルーズコントロールシステムの交換や修理後のマッチングに。

3.4.31 エンジンパワーバランス 監視

THINKCAR

各シリンダーのパワーストロークでは、パワーバランスがクランクシャフトの加速度を監視し、各シリンダーが提供する相対的なパワーを決定します。

3.4.32 ガス微粒子フィルター 再生

パーティクルキャッチャーを長期間使用すると、燃料消費量が増加し、エンジン出力が低下することがあります。この場合、GPF の交換または再生が必要になります。

3.4.33 モーター角度 校正

モーターの角度位置センサーで検出したローター位置と、モーターの回転位置にずれがある 実際のロータ磁界位置に影響を与えるため、モータ角度を校正する必要があります。

3.4.34 高電圧バッテリー 診断

高圧蓄電器の診断および状態情報検出用。

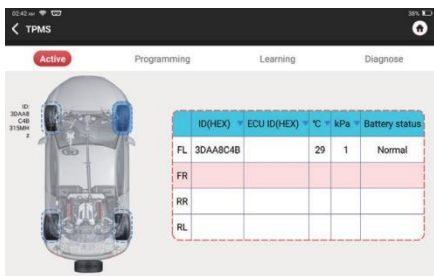
3.4.35 IMMO PROG (オプション)

盗難防止エディタは、車両キー チップの読み取りと書き込み、EEPROM チップの読み取りと書き込み、MCU チップの読み取りと書き込み、エンジン ECU とトランスミッション ECU EEPROM およびフラッシュの読み取りと書き込みをサポートしています。

3.5 TPMS 診断

のデバイスできる仕事と無線タイヤプレッシャー診断道具 (オプションアクセサリ) に成し遂げるの TPMS アクティベーション、プログラミング、および学ぶ。

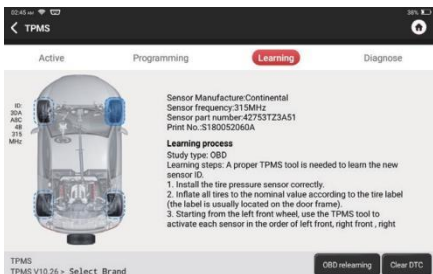
- A. アクティベーション: センサーの ID、ホイール圧力、センサー周波数、タイヤ温度、バッテリーの状態をアクティベートします。



- B. プログラミング: にプログラム センサー データ にある 新しい 考える車 センサー、 それで として に 交換する ある センサー それ は バッテリーが低下しており、正常に機能しません。センサーのプログラミング方法は 3 つあります: 自動、手動、アクティベーション経由 レプリケーション。



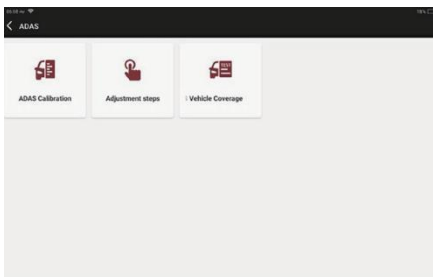
C. 学ぶ： に書くのセンサー IDの中への車両 ECU のためにセンサー 識別。 _



3.6 ADAS

高度な運転者援助システム(ADAS)はの電子成分で車両それ含むある自動緊急ブレーキ(AEB)、車線逸脱警報(LDW)、車線維持支援、死角除去、暗視カメラ、自動適応照明などのさまざまな車両安全機能。この機能については、それは必要に使用のADAS較正デバイス生産されたそして活性化ADASソフトウェア。




注: ADAS機能には追加のハードウェア(オプション)が必要であり、購入する必要があります。




3.7 モジュール

デバイスは、以下に示すオプションの機能モジュールをサポートしています。

注:異なる製品構成の機能は若干異なります。この梱包リストを確認してください。製品。

S/N	名前	画像	説明
1	考えるプリンター		サーマルプリンターは、デバイスまたはモジュールドックで使用でき、いつでもどこでも診断レポートをすばやく印刷できます。
2	考えるワークライト		高輝度作業灯、超高25000K白色光 144個の高輝度LEDライトを搭載。 耐用年数は10,000時間以上です。デバイスと連携したり、ドックと単独で使用したりできます。 アプリケーションシナリオ: 1. 救助に出かけます夜; 2. 暗闇の中で車を修理する環境。
3	THINKビデオスコープ		超長カスタムコイルバイブライン設計、耐久性のある素材を使用した柔軟な曲げ、さまざまな複雑な環境に適しています。3種類の専用コネクタで多用途に使用可能（針、側ビュー鏡、磁石）。サポート 720P HD画像。6つの補助ライト付きでより明るく、暗い場所でも使いやすいです。環境。 アプリケーションシナリオ: 1. エンジンの燃焼室 検査; 2. エンジン内部のカーボン堆積 検査; 3. 三元触媒 検査; 4. 空調パイプライン 検査; 5. 車両コーナー それはない簡単に検出する、そのようなどしてネジが落ちたり、または水漏れ、亀裂、そして外国 オブジェクト。

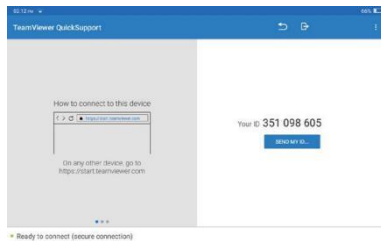
THINKCAR

4	考えてみましょう バッテリーテストクリップ		<p>バッテリーの健康状態を表示し、損傷部分を検出します。車両の始動システムと充電システムを確認してください。バッテリー残量低下の検査。 始動用鉛蓄電池ですべての 12V をサポートします。</p>
---	--------------------------	---	---

<p>5</p>	<p>THINK サーマル イメージャー</p>		<p>独自の熱追跡ポイントを備えた320*240の超高ピクセル、どれのできるなれ使用済みのために画像重ね合わせ(参照によって収集された実画像と熱画像の一致のカメラ、それとしてに成し遂げるもっと正確なポジショニング)。熱感度は0.07℃(32.126°F)に達します。正確な。</p> <p>より高い画像取得解決は表示されるの上の高解像度_画面。考える熱のイメージャもっているある大きいの数車診断故障熱の比較地図。技術者ができること正確に見つける車両故障による画像比較。</p> <p>アプリケーションシナリオ:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. シリンダー 失火; 2. 発電機の電力 世代; 3. ベルトとベアリング エージング; 4. リレー 過負荷; 5. 三元触媒の遮断、等
<p>6</p>	<p>考える範囲 箱</p>		<p>4チャンネル100MHz帯域幅を備え、サンプリングレートは最大1GS/sに達します。デバイスの画面と組み合わせることで、完全なタッチコントロール操作を実現します。特別な自動メンテナンスおよび検出メニューと高精細波形表示により、さらに使いやすくなります。</p> <p>アプリケーションシナリオ: THINK Scopeboxは、センサー、アクチュエーター、制御モジュール、または回路の問題を正確に判断できます。</p>
<p>7</p>	<p>THINK バッテリー テスター</p>		<p>バッテリーの電圧、抵抗寿命、電流、その他のバッテリー情報を検出します。</p> <p>デバイスの高解像度画面と高精度のデータモニタリングと組み合わせることで、検出効率が大幅に向上します。</p> <p>アプリケーションシナリオ: 自動車バッテリーの状態検出、始動システム、充電システム。</p>
<p>8</p>	<p>ワイヤレスTPMS</p>		<p>デバイスと連携して、タイヤ空気圧診断関連機能を完了します。</p> <p>アプリケーションシナリオ:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 読むタイヤプレッシャー 情報 そのようなとして 圧力、温度、バッテリー 状態; 2. センサーを交換してくださいプログラミング; 3. 変化の位置ののタイヤまたは他の異常センサーが必要なもの 学ぶ。

3.8 リモート 援助

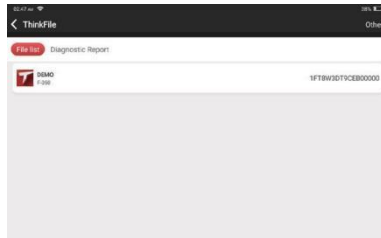
この機能では、サードパーティ製ソフトウェアを介してリモート アシスタンスを要求できます。デバイスIDを送信することで番号にのリモート 技術者または販売後 人員、あなた できる 許可する の他のパーティーに 遠隔操作する のデバイス、 それで として にガイドあなたに の問題 遭遇した での



プロセスの を使用してのデバイス。

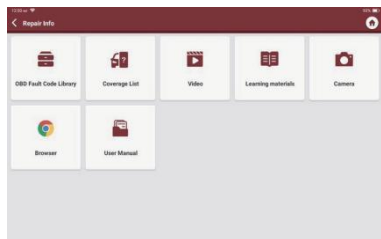
3.9 ファイルを考える

それは使用済みに記録そして確立する のファイル_ のの診断された車両。 のファイル_ は作成したベースの の上の診断レポート、データストリーム記録、写真などのすべてのVIN 関連データを含む、車両 VIN とチェック時間。



3.10 修理 情報

ホームページの「修理情報」をタップすると、以下のページが表示されます。



THINKCAR

アップグレードされたソフトウェア:ダウンロードされたソフトウェアのリスト。

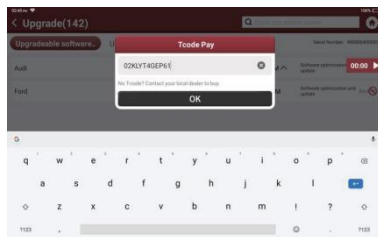
△注: アップグレード中は、通常のネットワーク接続を維持してください。多くのソフトウェアのアップグレードには数分かかる場合があります。お待ちください。

もしあなた 必要にキャンセルある ソフトウェア、 お願いします入力 設定 -> 診断ソフトウェアクリ
ア -> 取り除くソフトウェアから 操作する。

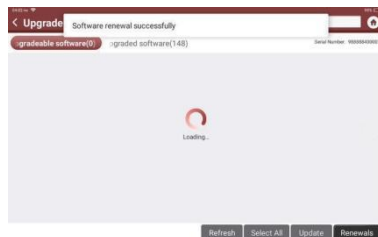
更新:車両モデルがパッケージ化される際に、Tコードカードを購入するには、最寄りのディーラーにお
問い合わせください。有効期限が切れます。



「更新」をタップし、Tコードを入力して「OK」をタップします。

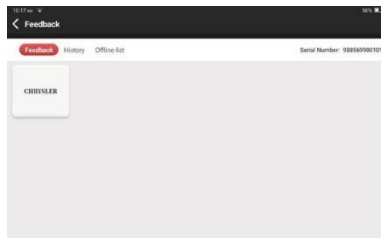


「ソフトウェア更新が成功しました」ボックスが表示されたら、更新が成功したことを意味します。後
その場合は、必要な車種のソフトウェアをダウンロードしてご利用ください。



3.12 フィードバック

診断中に未解決の問題や診断ソフトウェアのバグが発生した場合は、最新の 20 件のテスト記録を
THINKCARチームに戻すことができます。お客様からのフィードバックを受け取ると、製品の品質とユー
ザーエクスペリエンスを向上させるために、タイムリーに分析してトラブルシューティングを行います
。「フィードバック」をタップすると、以下のポップアップメッセージが表示されます。 現れる：



[OK]をタップして、車両診断フィードバックの選択画面に入ります。次の3つのオプションがあります。

フィードバック: テストされたすべての車両モデルのリストを表示します。

履歴: タップすると、元に戻されたすべての診断フィードバックと処理の進行状況が表示されます。

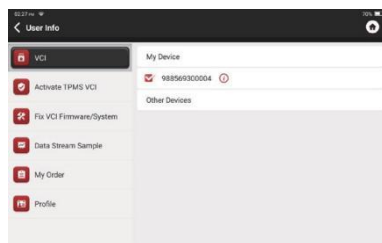
オフライン_リスト: タップに画面全て診断フィードバックログどれの持っているないされた提出された無事に期限ネットワークに失敗。一度のタブレット取得ある安定した通信網信号、それ意思なれアップロードされたにのサーバ自動的に。の上の診断フィードバックページ、タップの診断記録のある車両モデルまたは特別関数次へステップ。

タップ選ぶファイル_に開けるの目標フォルダそして選ぶの望ましい診断ログ。選ぶの失敗タイプと埋めるとの詳しい失敗説明での文章箱、そして離れるあなたの電話またはEメール住所。入力後、タップアップロードログに元に戻すフィードバックに私たち。

診断フィードバックを受け取り次第、フィードバックをフォローアップします。診断フィードバック履歴で診断フィードバックの進行状況と結果に注目してください。

4. ユーザー情報

異なる製品構成の機能は若干異なります。詳細については、ユーザーにお問い合わせくださいデバイス



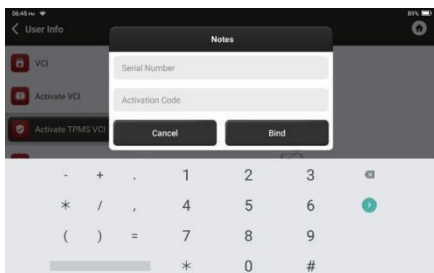
の修理情報のマニュアル。

4.1 VCI

この手順は、VCI シリアル番号を確認するためのものです。

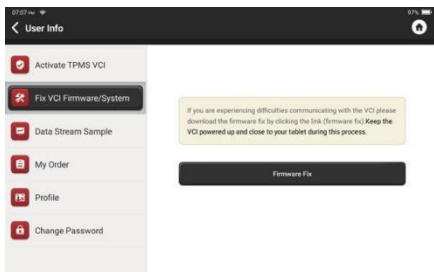
4.2 TPMSを有効にする VCI

このステップは、タイヤ空気圧監視システムをバインドするためのものです。



4.3 VCIを修正する ファームウェア/システム

VCIファームウェアを修復するために使用します。修理中は、電源を切ったり、インターフェースを切り



替えたりしないでください。

4.4 データストリーム サンプル

この機能を使用すると、記録されたデータ ストリーム サンプル ファイルを管理できます。

4.5 私の注文

注文の詳細を管理するために使用します。

4.6 プロフィールファイル

個人情報の設定・管理に利用します。

4.7 変化 パスワード

この項目では、ログインパスワードを変更できます。

4.8 Wi-Fi

接続できるWi-Fiネットワークを設定します。

4.9 診断ソフトウェア クリア

このオプションにより、未使用の診断ソフトウェアの一部が消去され、ストレージ領域が解放されます。

4.10 仕事 情報

デバイスが属する作業場所の情報を追加すると、診断レポートに表示されます。

4.11 お客様 管理

本装置で車両診断を行うお客様全員の情報を管理し、順番に表示します。

4.12 診断 記録

ここで診断履歴を確認できます。

4.13 写真 アルバム

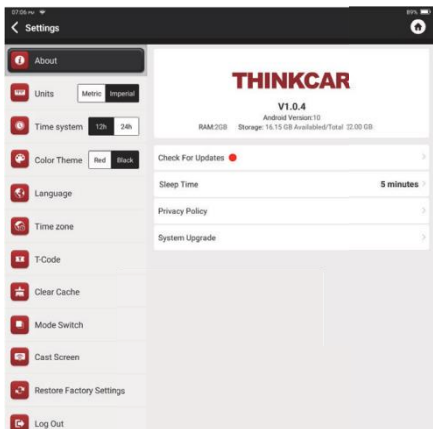
このモジュールはスクリーンショットを含むすべての写真を保存します。

4.14 画面 レコーダー

このモジュールは画面録画ビデオを保存します。

4.15 設定

ここでは、デバイスのバージョン、システム、ストレージ、その他の基本設定を確認できます。



4.15.1 チェックしてくださいアップデート

デバイスのバージョンを確認し、必要に応じてアップデートするためのものです。

4.15.2 寝る 時間

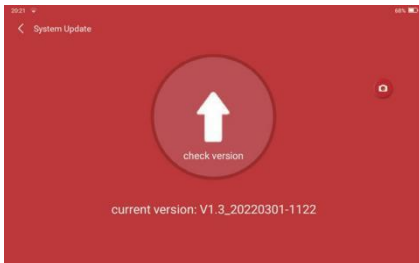
これは使用済みにセット上の寝る時間。もしのデバイスはない操作された内での寝る時間限界、のデバイス 意思 自動的に画面がオフになります。

4.15.3 プライバシーポリシー

販売者のサービス情報はここで見つけることができます。

4.15.4 システム アップグレード

最新の Android システム バージョンを確認し、必要に応じてアップグレードします。



4.15.5 単位

デバイス内のデータ単位を制御します。読み慣れているものを選択してください。

4.15.6 Tコード

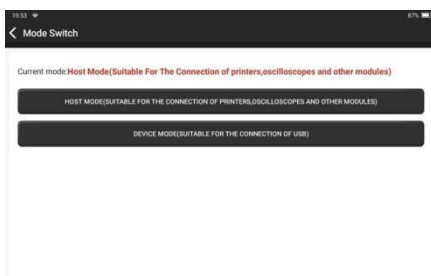
Tコードは、サービスを購入したことを証明する一連の番号です。Tコードを入力して実現します。購入したサービス。

4.15.7 クリア キャッシュ

にクリア 全てのストレージソフトウェア、アカウント、情報、設定、そして全ての記録ののデバイスに保存の空間。注意して使用してください。

4.15.8 モードスイッチ

他のモジュールと接続する場合は、HOST MODE を使用する必要があります。

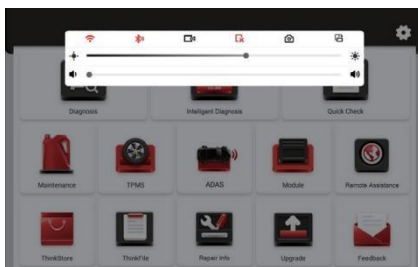


4.15.9 工場を復元する 設定

工場出荷時設定にリセットし、すべてのデータを削除し、元の設定を復元します。注意して使用してください。

4.16 ホットキー 設定

含まれるもの：Wi-Fi、Bluetooth、画面録画、スクリーンショット、画面反転、明るさ、サウンド。



5.よくある質問

Q: タブレットの充電に同じタイプの充電器を使用できますか？

A: いいえ、純正の充電器を使用してください。当社が提供する充電器以外の充電器を使用したことにより生じた損害および経済的損失について、当社は一切の責任を負いません。

Q: 節電するにはどうすればよいですか？

A: デバイスを使用しないときは画面をオフにし、スタンバイ時間を短く設定し、待機時間を短くしてください。画面の明るさ。

Q: 充電後にタブレットの電源が入らないのはなぜですか？

考えられる理由	ソリューション
デバイスを長期間使用しないことによるバッテリーの消耗。	2 時間以上充電してから電源を入れてください。
充電器の問題。	品質に問題がある場合は、販売店またはTHINKCARのアフターサービスまでご連絡ください。

Q: 登録ができないのはなぜですか？

考えられる理由	ソリューション
デバイスがネットワークに接続されていません。	ネットワークが接続されていることを確認してください。
メールアドレスが登録されていることに注意してください。	別のメールアカウントで登録するか、メールで登録したユーザー名でログインしてください（ユーザー名を忘れた場合はメールで取得できます）。
メールは検証を受信しませんでした登録時のコード。	チェック もしの Eメールは正しいそして得る の検証 __ コード また。

Q: ログインできないのはなぜですか？

考えられる理由	ソリューション
デバイスがネットワークに接続されていません。	ネットワークが接続されていることを確認してください。
ユーザー名またはパスワードが正しくありません。	ユーザー名とパスワードを確認してください。ユーザー名とパスワードを取得するには、THINKCAR アフターサービスまたは地域の営業にお問い合わせください。

	さい。
サーバーの問題。	サーバーメンテナンスのため、しばらくしてからもう一度お試しください。

Q: デバイスをアクティベートできないのはなぜですか？

考えられる理由	ソリューション
デバイスがネットワークに接続されていません。	ネットワークが接続されていることを確認してください。
シリアル番号とアクティベーションコードが間違っていて入力されています。	シリアル番号とアクティベーションコードが正しいことを確認してください(シリアル番号 12桁 、アクティベーションコード 8桁)。
アクティベーションコードが無効です。	THINKCAR アフターサービスまたは地域の営業にお問い合わせください。
構成が空であることに注意してください。	THINKCAR アフターサービスまたは地域の営業にお問い合わせください。

Q: ソフトウェア更新中にデバイスがアクティベートされなかったのはなぜですか？

考えられる理由	解決
登録中に VCI コネクタがアクティベーションされない場合があります。	使用のシリアル番号そしてアクティベーションコードに活性化コネクタ。 手順は次のとおりです。[設定] -> [VCI を有効にする] をクリックします。の正しいシリアル番号そしてアクティベーションコードでインターフェイスをクリックし、[活性化]。

Q: ソフトウェアのアップグレードが失敗したのはなぜですか？

考えられる理由	ソリューション
デバイスがネットワークに接続されていません。	ネットワーク接続を確認してください。
ユーザー名またはパスワードが間違っています。デバイスのメモリが不足しています。	ユーザー名とパスワードを確認してください。 無関係なアプリケーションをアンインストールし、あまり使用しない車両ソフトウェアを削除します (設定を入力 -> 診断ソフトウェアのクリア -> 動作するソフトウェアを削除します)。
サーバーの問題。	サーバーメンテナンスのため、しばらくしてからもう一度お試しください。

Q: 車両の DLC ポートに接続した後、VCI ドングルに電力が供給されないのはなぜですか？

考えられる理由	ソリューション
車両のDLCポートの接触不良。	VCI ドングルを取り外し、再度差し込みます。
車両バッテリーの電圧が低すぎます。	<ul style="list-style-type: none"> • 車両を充電する バッテリー。 • 交換する の 車両 バッテリー もしそれは 破損した。
VCI ドングルの損傷。	サポートを受けるには、THINKCAR アフターサービスにお問い合わせください。

Q: タブレットが VCI ドングルとの接続を確立できないのはなぜですか？

考えられる理由	ソリューション
VCI ドングルの接触不良。	<ul style="list-style-type: none"> • プラグ外の VCI ドングル、そしてそれから プラグ それでまた。 • VCI Bluetooth ペアリングを実行するまた。
ファームウェアが破損しています。	設定を入力し、「コネクタファームウェア/システムを修正」をタップしてファームウェアを修正します。

質問: なぜはこのコミュニケーションエラーとの車両 ECU 表示さ

れましたか? A: お願いします 確認します:

VCIが正しく接続されているか、車両のイグニッションスイッチがONになっているか。

すべてが正常な場合は、車両の製造年、モデル、VIN 番号をフィードバック機能で送信してください。

Q: 車両の ECU システムにアクセスできないの

はなぜですか? A: ご確認ください:

車両にシステムが搭載されているか、VCIが正しく接続されているか、車両のイグニッションスイッチがONになっているか。

Q: コネクタを紛失した場合はどうすればよいですか？

A: THINKCAR アフターサービスまたは地域の営業にお問い合わせください。

Q: ダウンロードした診断ソフトウェアがシリアル番号と一致しない場合はどうすればよいですか？

答え:そこにはいくつかの コネクタ 登録済み下の 装置 アカウント、そしての シリアル 番号の 正しいコネクタが選択されていません。設定-[VCI]を入力し、コネクタの正しいシリアル番号を選択してください。消去の問題のあるソフトウェア、それから入力のアップグレード中心にダウンロードの診断

保証条件

- これ保証当てはまるのみにユーザーそして販売代理店誰が購入考える車製品を通して通常の手順。
- 日から1年以内に、材料または欠陥による電子製品の損害を保証します。出来映え。
- 損害賠償にの装置またはコンポーネントなぜならの乱用、無許可の修正、_使用のためにデザインされていない目的、手術であるマナーない指定されたでの説明書、等はない覆われたによるこの保証。
- の補償のためにダッシュボードダメージ引き起こされたによるの欠陥のこれ装置は限定に修理または交換。考える車するなくマどれでも間接的なそして偶発損失。
- THINKCAR は、所定の検査方法に従って、機器の損傷の性質を判断します。THINKCAR の代理店、従業員、営業代表者には、以下の行為を行う権限はありません。確認、_知らせまたは約束関連しているに考える車製品。

フォローしてください

